

平成24年度
総合問題
(生活科学科 食物栄養専攻)

9 : 30 ~ 11 : 00

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、問題冊子、解答用紙に手を触れてはいけません。
- 2 この問題冊子は8ページで、解答用紙は2枚あります。
- 3 試験開始の合図があったら、まずページ数、枚数を確認し（足りない場合は、手を挙げて監督者に知らせること）、全部の解答用紙に受験番号を記入してください。
- 4 試験中に、印刷の不鮮明な箇所やページの脱落などに気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- 5 解答は、解答用紙の所定の欄に記入してください。
- 6 この問題冊子にある余白のページは、下書きなどに利用してかまいません。
- 7 試験終了後、問題冊子と受験票は持ち帰ってください。

1 国際連合食糧農業機関（FAO）によれば、世界では9億2500万人の人々が慢性的飢餓状況にあると推定されている（2010年）。また、6秒に一人の子どもが飢えで亡くなっている。

次の資料1～3は世界の飢餓、貧困と食料の公平な分配における課題について記述している。内容を要約し、あなたの考えを500字以内で述べなさい。

資料1

アンソニー・レーク ユニセフ事務局長 アフリカの角地域の危機に対する声明を発表

【2011年8月25日 ニューヨーク発】

緊急事態が発生すると、真っ先に最も大きな影響を受け、最も困難な立場に立たされるのは、いつも子どもたちです。現在、人道危機が大きな悲劇となりつつあるアフリカの角地域ほど、このことが明確に表れているところは他にありません。

ソマリア全域とケニア、エチオピアの避難キャンプは最もひどい状況です。しかしながら状況はさらに拡大しており、この地域全域の牧畜を営むコミュニティの人々が脅かされています。

これは子どもたちの危機です。現在、414万人もの子どもたちが、緊急に支援が必要な状態です。ソマリア、エチオピア、ケニア全域で、何万人もの人々がすでに命を落とし、また、30万人以上の子どもたちが重度の栄養不良で切迫した命の危険にさらされています。こうした子どもたちは、すでに世界で最も厳しい立場にあるにもかかわらず、日ごとにさらに厳しい立場に置かれています。この子どもたちは、実際に人間の基本的なニーズも、基本的な権利も全て奪われているのです。（以下、省略）

（日本ユニセフ協会 http://www.unicef.or.jp/kinkyu/somalia/2011_0826.htmより）

資料2

慢性的に飢えている人々は、栄養不足に陥っているのです。彼らは、活発に活動をするために必要なエネルギーが得られるだけの十分な量を食べていません。栄養不足によって勉強や仕事、そして遊ぶことまでが難しくなります。栄養不足の子どもは、健康な子どもよりも成長が遅れます。精神面の発達が遅れることもあります。日常的な飢えは免疫力を下げ、病気や感染症にかかりやすくなります。

日常的に飢えている母親は、体重が標準に満たない弱い赤ちゃんを産むことが多く、このことが致命的な結果を招きます。世界保健機構（WHO）は、毎年300万人をはるかに超える子どもたちが、体重不足で生まれたせいで死亡すると計算しています。

毎日、世界の何百万、何千万という人々が、生き延びるのにぎりぎり最小限の食料しか食べていないのです。彼らは毎晩、明日食べる十分な食料があるか分からないまま、床につくのです。この次の食事にどうやってありつけるか分からない状態を「食料不安」と呼びます。FAOでは、「食料不安」を以下のように定義しています。

「人々が、正常な成長・発達および活動的で健康的な生活のために十分な量の安全で栄養のある食料を得る確実な方法を持たない時に存在する状況」

FAOの使命は、誰も食料不安の状態にならないように加盟国を助けることなのです。

別の種類の飢餓があることも知っておかなければなりません。何百万、何千万という人々が、非常に限られた食事で生き延びています。彼らは毎日ほとんど同じものを食べています。このために、健康でいるために必要なビタミン類やミネラルを摂取していません。

この微量栄養素が足りない状態は、しばしば「隠れた飢餓」と呼ばれます。20億人を超える人々が微量栄養素欠乏症に冒されており、それが深刻な結果を招きます。

例えば、1億から1億4000万人の子どもたちがビタミンA欠乏症にかかっており、その結果、毎年200万人以上の子どもたちが深刻な視力障害になります。推定で25万人から50万人は、永久に目が見えなくなってしまう。

ヨウ素欠乏症もまた、恐ろしい問題です。毎年10万人の赤ちゃんが、母親の妊娠前や妊娠中の食事にヨウ素が不足していたために、回復不能な脳障害を持って生まれてきます。

全体的に見れば、慢性的な栄養不足やビタミンやミネラルの不足した食事が原因で、毎年500万人以上の子どもたちが亡くなっています。

(国際連合食糧農業機関 <http://www.fao.or.jp/kids/jp/whatishunger.html> より)

資料3

世界食糧サミット 世界食糧安全保障に関するローマ宣言（骨子）（抜粋）（1996年）

1. 世界食糧サミットに集まった各国首脳及び代表は、全ての人は、十分な食糧に対する権利及び飢餓から解放される基本的権利とともに、安全で栄養のある食糧を入手する権利を有することを再確認する。

全ての人にとっての食糧安全保障（food security for all）の達成、全ての国において飢餓を撲滅するための継続的努力、まず2015年までに栄養不足人口を半減することを目指すとの政治的意思を宣誓する。

8. 次の7つのコミットメントを約束する。

コミットメント1

貧困の根絶と永続的平和のための最も良い条件を創るような、男女平等に基づいた政治的・社会的・経済的環境を確保する。

コミットメント2

貧困及び不平等の根絶と食糧へのアクセスの改善を目指す政策を実施する。

コミットメント3

農業の多面的機能を考慮しつつ、持続可能な農林水産業及び農村開発政策を追求する。

コミットメント4

農業貿易政策及び全般的な貿易政策が、公正で市場指向の世界貿易システムを通じて、全ての人のための食糧安全保障の向上に資するよう確保することに努める。

コミットメント5

自然災害と人災の防止と対応準備及び緊急的食糧需要への対応に努める。

コミットメント6

人的資源、持続可能な農林水産システム及び農村開発を助長するため、公的及び民間投資を促進する。

コミットメント7

国際協力を行いつつ、全てのレベルで行動計画を実行し、フォローアップする。

（外務省 http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/fao/rome_s.htmlより）

2 次の表は食生活と運動に関するものである。表を参考に、下の問いに答えなさい。

分野	目標項目（指標の目安）	対象	策定時の値	中間実績値	目標値
栄養・食生活	食塩摂取量の減少 （1日当たりの平均摂取量）	成人	13.5g/日	11.2g/日	10g未滿
	野菜の摂取量の増加 （1日当たりの平均摂取量）	成人	292g/日	267g/日	350g以上
	カルシウムに富む食品の摂取量の増加（成人） （1日当たりの平均摂取量）	牛乳・乳製品	107g/日	101g/日	130g以上
		豆類	76g/日	65g/日	100g以上
		緑黄色野菜	98g/日	89g/日	120g以上
量、質ともに、きちんとした食事をする人の増加	成人	56.3%	61.0%	70%以上	
身体活動・運動	日常生活における歩数の増加（日常生活の歩数）	成人男性 （20歳以上）	8,202歩	7,532歩	9,200歩以上
		成人女性 （20歳以上）	7,282歩	6,446歩	8,300歩以上
	運動習慣者の増加（運動習慣者の割合）	成人男性 （20歳以上）	28.6%	30.9%	39%以上
		成人女性 （20歳以上）	24.6%	25.8%	35%以上

（厚生科学審議会地域保健健康増進栄養部会 『「健康日本21」中間評価報告書』
2007年4月10日より作成）

「健康日本21」とは

2000年に策定された健康日本21は、健康寿命の延伸等を実現するために、2010年度を目途とした具体的な目標を提示すること等により、健康に関連する全ての関係機関・団体等を始めとして、国民が一体となった健康づくり運動を総合的かつ効果的に推進し、国民各層の自由な意思決定に基づく健康づくりに関する意識の向上及び取組を促そうとするものである。

なお、健康日本21では、2010年度までを運動期間としており、2005年度を目途に中間評価を行うとともに、2010年度の最終評価を行い、その後の運動の推進に反映させることとしていた。

問1 表から栄養・食生活、身体活動・運動に関してどのようなことが読み取れますか。300字以内で述べなさい。

問2 目標を達成するためには、どのような改善策が考えられるか200字以内で述べなさい。

